

# 神戸市建築設備工事完成図書電子納品要領

令和3年4月

神戸市建築技術管理委員会

# 神戸市建築設備工事完成図書電子納品要領

## — 目次 —

1. 一般事項	1
(1) 適用	1
(2) 用語の定義	1
①電子納品	1
②電子成果品	1
③電子納品媒体	1
(3) 完成図書の構成	1
①電気設備工事	1
②機械設備工事	2
(4) 電子納品書類	2
(5) 紙媒体の納品について	3
2. 納品要領	4
(1) 納品の流れ	4
(2) 電子成果品のフォルダ構成	5
① 電子納品の対象項目とデータ形式	5
② 電気設備工事にかかる電子成果品フォルダ構成	5
③ 機械設備工事にかかる電子成果品フォルダ構成	6
(3) 電子成果品作成方法	7
①「完成図面」フォルダ	7
②「完成図書」フォルダ	7
③「写真」フォルダ	7
④「その他」フォルダ	7
(4) 電子納品媒体の納品	8

## 1. 一般事項

### (1) 適用

神戸市建築設備工事完成図書電子納品要領（以下、「本要領」という）は、神戸市建築設備工事において、設計図書に記載される完成図書を電子成果品として納品する仕様を定めたものである。

なお、各工事における特記仕様書に記載する内容と本要領に差異がある場合は特記仕様書の優先を原則とし、監督員との協議による。

### (2) 用語の定義

#### ① 電子納品

本要領に基づき、工事完成図書を電子成果品で納品することをいう。

#### ② 電子成果品

本要領に基づき電子的手段によって発注者に納品する成果品となる電子データをいう。

#### ③ 電子納品媒体

完成図書成果品を保存した CD-R 又は DVD-R（以下、「CD-R など」という）をいう。

### (3) 完成図書の構成

完成図書は各工事の特記仕様書で定義されており、完成図、保全に関する資料、工事写真等を標準に構成する。

#### ① 電気設備工事

No.	項目	提出書類
1	完成図	完成図面
2	保全に関する資料	機器完成図
3		機器性能試験成績書
4		現地試験成績表、試運転・各種測定データ記録
5		取扱説明書及び保守に関する説明書
6		初期設定状況説明書
7		機器台帳（高圧機器含む）※
8		設計条件資料
9		関係官公署届出書控、検査証
10		物品引渡書、主要機器一覧表
11		緊急連絡先一覧
12		その他保守上必要な書類(アスベスト調査結果、PCB含有等)

※自家用電気工作物にかかる工事を対象

なお、自家用電気工作物にかかる完成図書構成について、提出書類一覧のうち以下の提出書類の参考内容を以下に示す。

#### ア) 完成図面

- ・ 需要設備構内図
- ・ 変電室平面図

- ・高圧単線結線図
- ・低圧幹線系統図及び分電盤配置図（既設分含む） など

イ) 機器完成図

- ・高圧盤、・低圧盤
- ・動力操作盤
- ・分電盤 など

ウ) 現地試験成績書

- ・接地抵抗（接地極埋設位置図添付）
- ・絶縁抵抗
- ・絶縁耐力試験
- ・リレーテスト単位及び連動（200mA で 130%及び 400%）
- ・発電機設備点検表
- ・蓄電池設備点検表（様式は監督職員との協議による） など

② 機械設備工事

機械設備工事にかかる完成図書については、以下の書類を提出する。

施工図面の要否については特記仕様書による。

No.号	項目	提出書類名
1	完成図	完成図面
2		※施工図面
3	保全に関する資料	機器完成図
4		機器製作所の性能表・性能試験成績書
5		設計条件資料
6		各設備システム取扱説明書
7		装置・機器取扱説明書
8		初期設定状況説明書
9		設備台帳（一覧表、個表）（オリジナルデータ（エクセルデータ）は『その他』資料として提出）
10		試運転・各種測定データ記録
11		適用法令一覧
12		緊急連絡先一覧
13		引渡書
14		関係官公署届出書控（電子申請写し含む）、検査証
15		その他保守上必要な書類

(4) 電子納品書類

- ① 「(3) 完成図書の構成」において指定する書類
- ② 工事写真
- ③ その他（オリジナルデータ、及び個別特記仕様書に特記するデータ等）

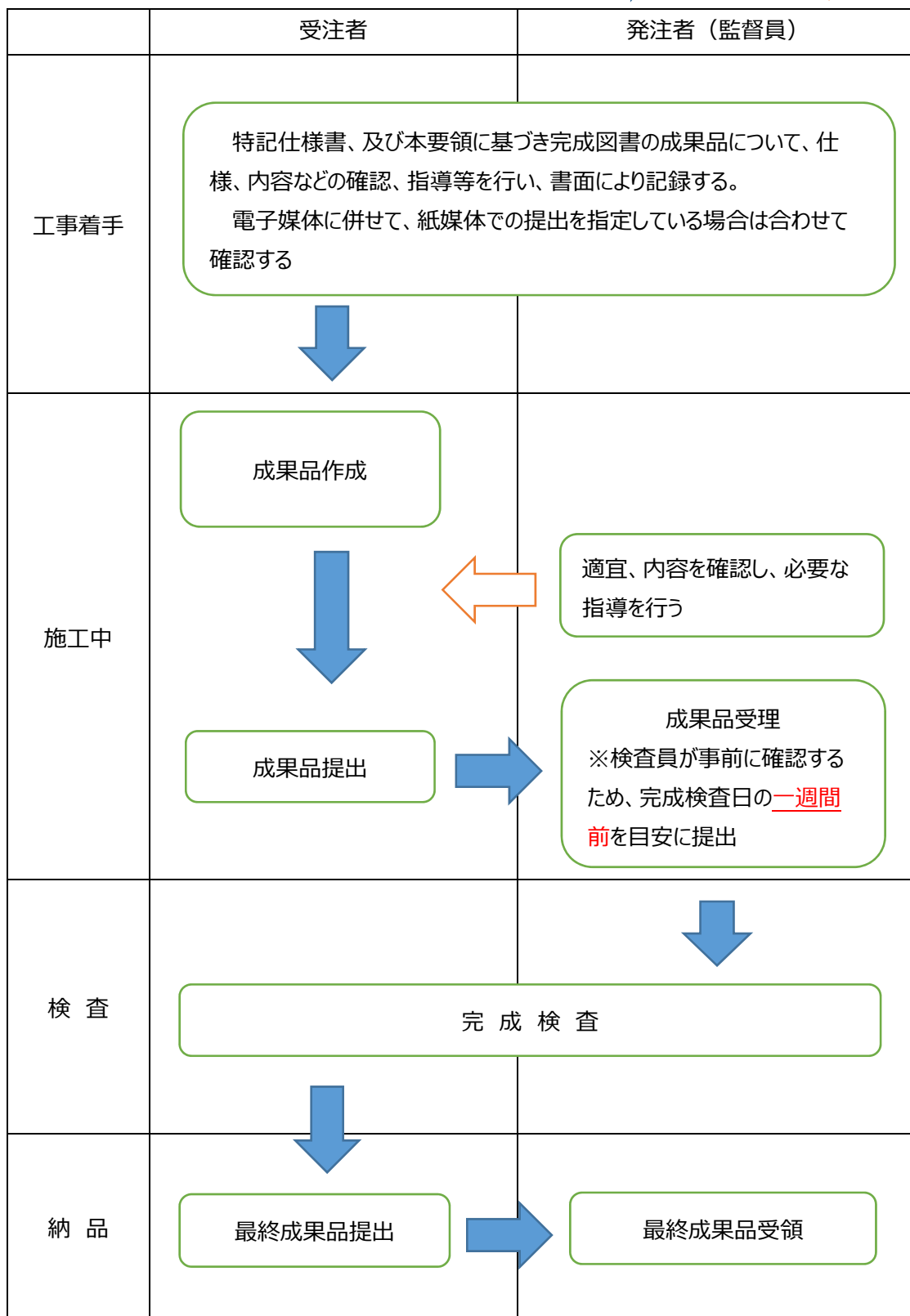
(5) 紙媒体の納品について

各工事にかかる特記仕様書において、電子媒体に併せて紙媒体による成果品の提出を指定している場合は、「(4) 電子納品書類 ①」で作成した電子データの印刷によるものとする。なお、様式、部数は特記による。

2. 納品要領

(1) 納品の流れ

【凡➡: 書類の流れ ➡ 指導・確認】



(2) 電子成果品のフォルダ構成

フォルダ構成は以下のとおりとし、各フォルダへのデータファイル格納については「(3) 電子成果品作成方法」による。

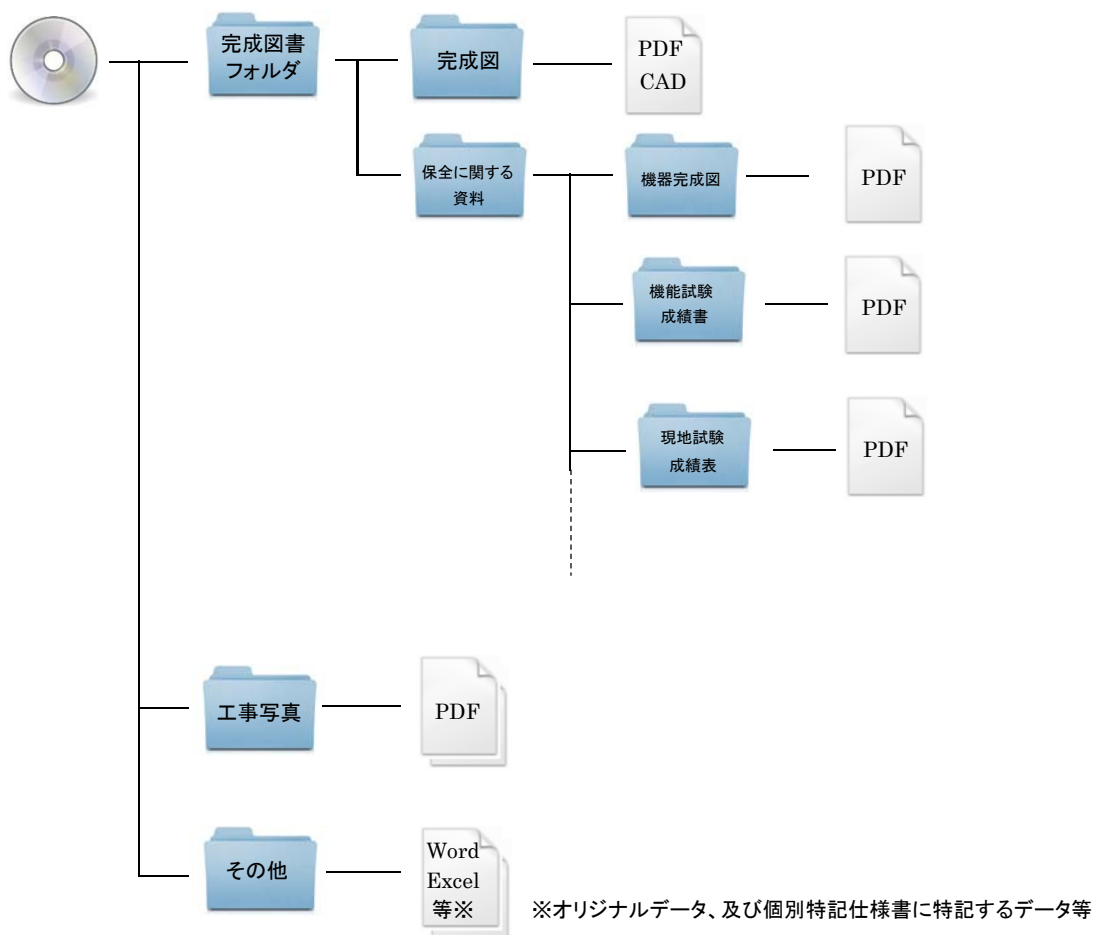
① 電子納品の対象項目とデータ形式

表 1 電子納品の対象項目とデータ形式

フォルダ		ファイル形式
完成図書	完成図面	PDF・CAD（オリジナル及び DXF）
	保全に関する資料	PDF
工事写真		PDF
その他		CAD、Word、Excel 等

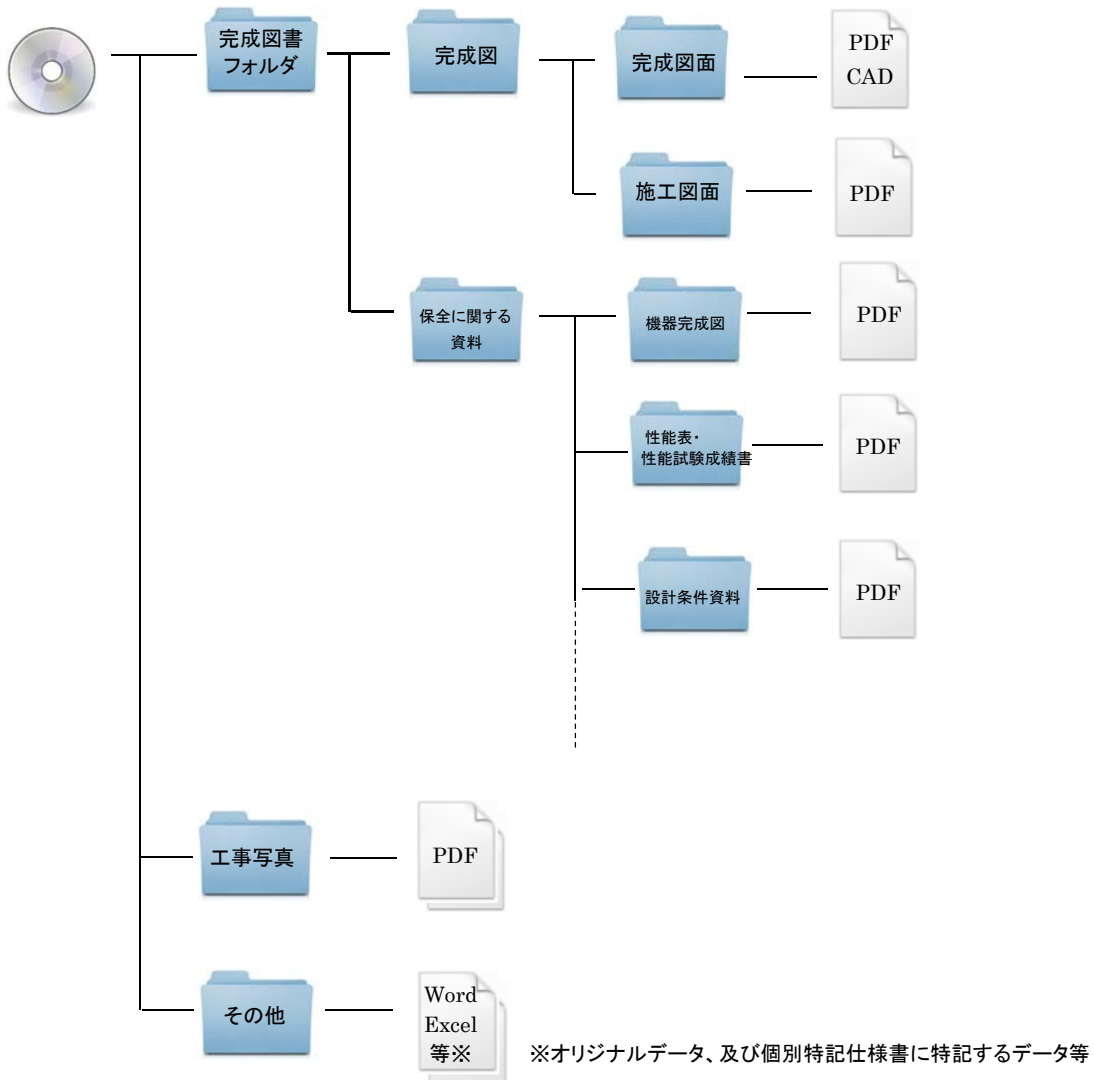
② 電気設備工事にかかる電子成果品フォルダ構成

電気設備工事にかかる電子成果品のフォルダ、ファイル構成は以下の図に示す通りとする。



③ 機械設備工事にかかる電子成果品フォルダ構成

機械設備工事にかかる電子成果品のフォルダ、ファイル構成は以下の図に示す通りとする。





### (3) 電子成果品作成方法

#### ① 「完成図面」フォルダ

- ・複数工種（機械・電気・ガス・昇降機）ある場合は、各々フォルダを作成し、電子データを格納する。
- ・電子媒体への記録形式は、PDF 及び CAD（オリジナル及び DXF）とする。

#### ② 「完成図書」フォルダ

- ・1. 一般事項（3）完成図書の構成の項目ごとにフォルダを作成し、完成図書の電子データを格納する。
- ・電子媒体への記録形式は、PDF とする。
- ・ファイル名は項目名\_機器名\_製造業者名等わかりやすく作成すること。  
ファイル名作成例 取扱説明書\_ポンプ類\_〇〇製作所.PDF  
機器完成図\_動力盤\_〇〇製作所.PDF
- ・1 ファイルあたりのファイルサイズの上限は、5～10MB 程度を目安とし、データが容量的に1 ファイルに納まらない場合、1/2、2/2 等、複数のファイルに分けて、ファイル名にも分割していることがわかるように符番して格納する。
- ・PDF ファイルは、モノクロで作成することを基本とするが、着色された図面等、取扱説明書などカラーページが望ましいものについては、カラーで作成するものとする。

#### ③ 「写真」フォルダ

- ・監督職員指示箇所及び以下の箇所を施工過程毎に撮影し、施工過程毎にフォルダを作成して格納する。
  - (イ) 工事着手前・現況（改修工事の場合）
  - (ロ) 地中埋設物
  - (ハ) 隠ぺい配管
  - (ニ) 機器据付施工中
  - (ホ) 施工試験
  - (ヘ) 完成写真
- ・記録形式は PDF ファイルとするが、画質レベルについては JPEG 形式において有効画素数 130 万画素以上により記録したデータを PDF に変換したファイルとする。なお、画像編集は認めない。
- ・Excel 形式等の写真台帳で作成している場合は、台帳データも合わせて格納する。

#### ④ 「その他」フォルダ

- ・完成図面以外の成果品オリジナルデータ、及び①～③以外に特記仕様書に記載するデータがある場合は監督員の指示に従い「その他」フォルダを作成する。

(4) 電子納品媒体の納品

- ① 電子納品媒体の提出部数は、特記による。
- ② 電子納品媒体は、一度しか書き込みのできない形式での納品とする。
- ③ 電子納品媒体は、原則1枚の電子媒体での格納とするが、データ容量が1枚の電子媒体に納まらず複数枚になる場合は、電子納品媒体ラベルに分割番号を記載すること。
- ④ 複数の施設の工事が合併した合併工事等において、施設等毎に異なる電子媒体に格納して納品することとし、次の点に留意すること。
  - ア) 電子媒体には、工事名称の他に施設名称等を記入
  - イ) 電子媒体は個々の施設別に作成し、共通する資料は全ての施設の電子媒体に格納、個々の施設の資料は当該施設の電子媒体にファイルを格納
- ⑤ ウイルスチェックを行うこと。
- ⑥ フォーマット形式は CD-R ISO9660 (レベル1)、DVD-R UDF (UDF Bridge) とする。
- ⑦ 電子納品媒体ラベルには、以下の情報を明記する。(図3参照)
  - ア) 契約番号
  - イ) 工事名称
  - ウ) 作成年月
  - エ) 発注者名
  - オ) 請負業者名
  - カ) 分割番号 (複数枚提出の場合)
  - キ) ウイルス対策ソフト名
  - ク) ウイルス定義日
  - ケ) ウイルスチェック実施日
  - コ) 「フォーマット形式」 CD-R ISO9660 (レベル1)、DVD-R UDF (UDF Bridge)、BD-R (UDF2.6) とする。

⑧ 電子納品媒体は、ラベルを貼った後、プラスチックケースに入れて納品すること。

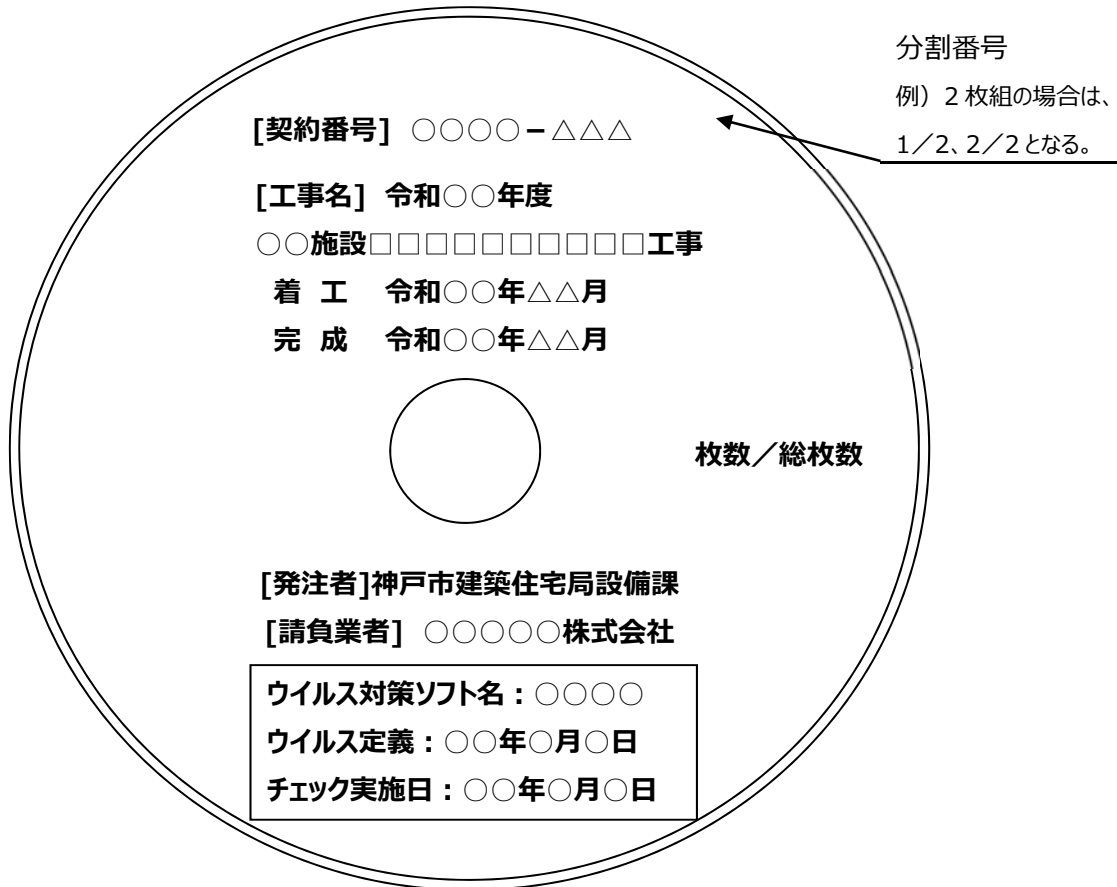


図3 ラベル記入例